

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用することにご了解いただけない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

| | |
|--------------------|--|
| 研究課題名 | 愛媛大学医学部附属病院精神科の退院時睡眠薬をはじめとした向精神薬処方の変遷の後方視調査 |
| 研究機関名 | 愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学 |
| 試料・情報の提供を行う研究機関の長 | 愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆 (試料・情報の提供元の管理責任者) |
| 研究責任者 (個人情報管理者) | (診療科名) 精神神経科 (職名) 講師 (氏名) 越智紳一郎 |
| 研究期間 | 研究機関の長の許可日 ~ 2025年 3月 31日 |
| 対象 | 2013年、2017年、2022年の各1月から12月に、愛媛大学医学部附属病院精神科病棟を認知症、統合失調症、うつ病、躁うつ病の診断で退院された患者さん |
| 利用する試料・情報等 | (利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等 |
| 研究の概要 | 不眠は様々な精神疾患にみられる症状ですが、どのような薬物療法が有効であるか、まだ十分わかっていません。最近新しい作用の睡眠薬も出ており、今回、あらためて精神疾患で使用される薬の処方の年による変化を調査することで、精神科医の処方があるどのように変わってきたか調べることを目的としています。 |
| 個人情報の取扱い | 収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。患者さんを特定するための情報(対応表)は、院内で個人情報管理者が厳重に保管いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。 また、保管される情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。 |
| お問い合わせ先 | 愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学 講師 越智 紳一郎 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5315 |